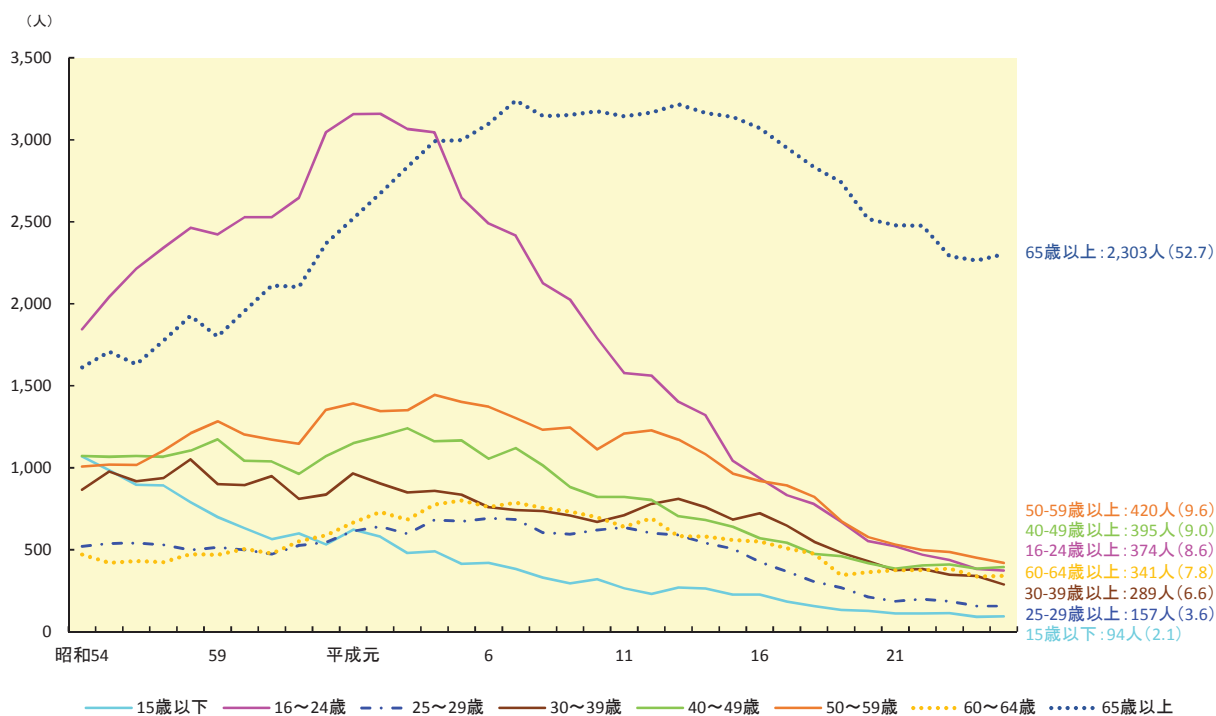


(2) 年齢層別の交通事故死者数の推移

年齢層別の交通事故死者数の推移をみると、全ての年齢層で概ね減少傾向にあるが、平成20年以降は減少幅が小さくなり、下げ止まりつつある。

特に65歳以上の高齢者の平成25年の死者数は2,303人（前年比+39人）であり、平成13年以来12年ぶりに増加している。また、平成25年中の全死者数に占める割合は52.7%であり、半数以上を占めている。

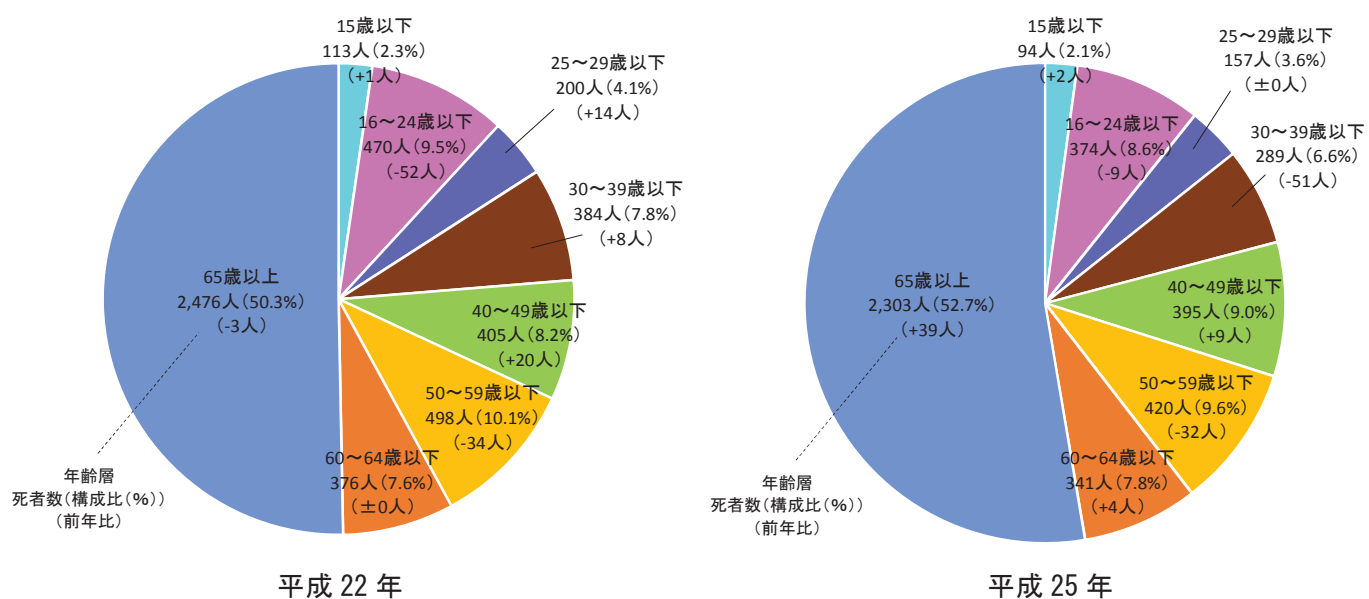
図表 2-6 年齢層別交通事故死者数の推移



注) () 内は、年齢層別死者数の構成比 (%) である。

資料) 警察庁資料による

図表 2-7 年齢層別交通事故死者数（左：平成22年、右：平成25年）



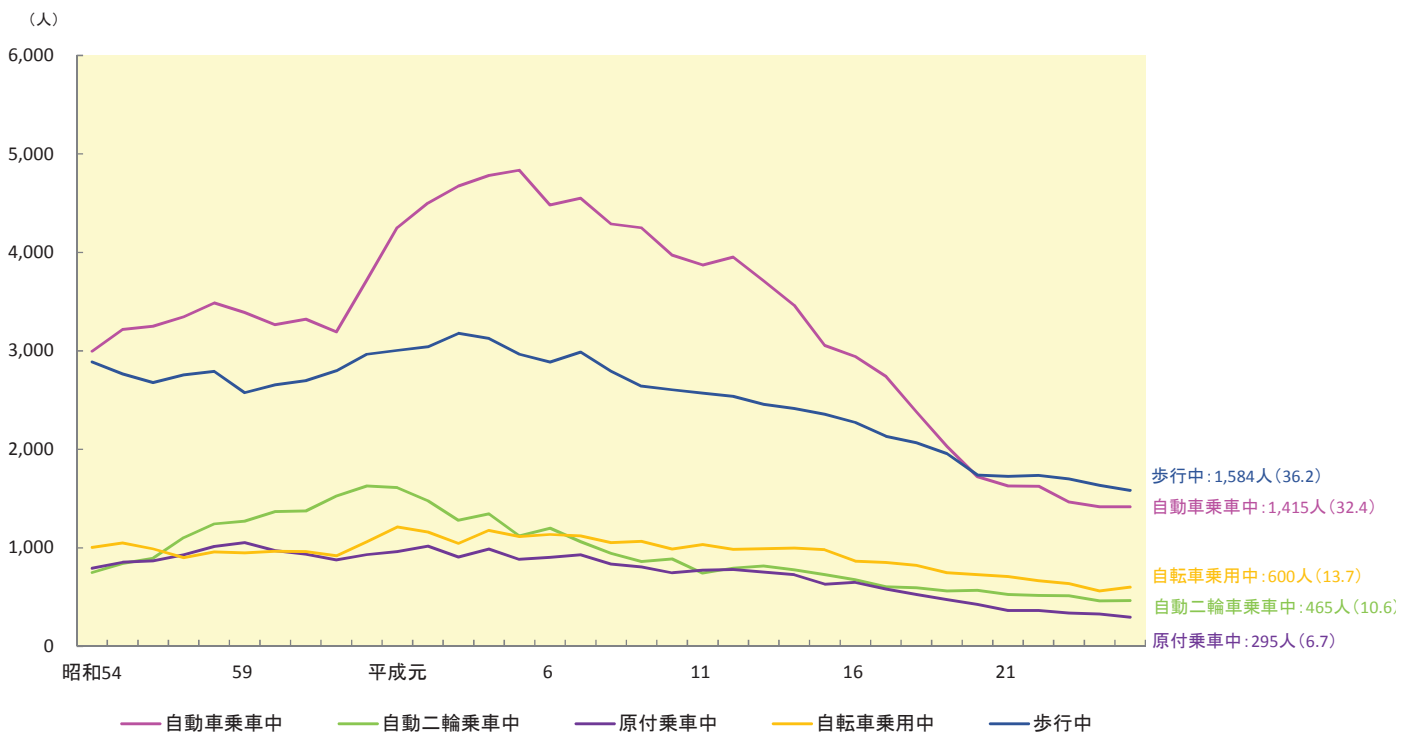
資料) 警察庁資料による

(3) 状態別の交通事故死者数の推移

状態別の交通事故死者数の推移をみると、平成 20 年以降歩行中の死者数が自動車乗車中を上回って最も多くなっており、平成 25 年は死者数全体の 36.2% (1,584 人) を占めている。その他はほぼ横ばい又はやや減少の傾向が続いており、平成 5 年以降減少傾向が顕著であった自動車乗車中の死者数も、平成 20 年以降は減少幅が小さくなっている。

交通事故死者数に占める割合が最も多い 65 歳以上の高齢者について状態別にみると、歩行中がほぼ半数 (48.5%) を占めている。また、自動車乗車中の死者数は、平成 23 年以降増加傾向にあるほか、平成 25 年には、自転車乗用中、自動二輪乗用中においても前年を上回った。

図表 2-8 状態別交通事故死者数の推移

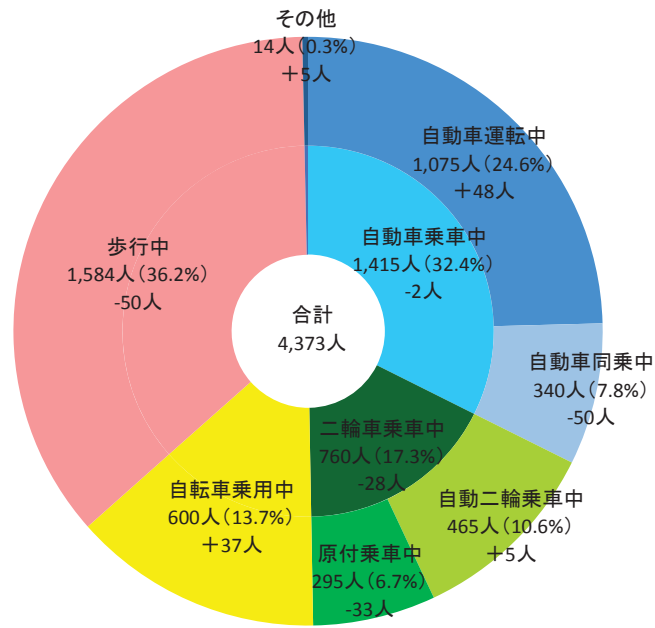


注) 1 「その他」は省略している。

2 () 内は、状態別死者数の構成比 (%) である。

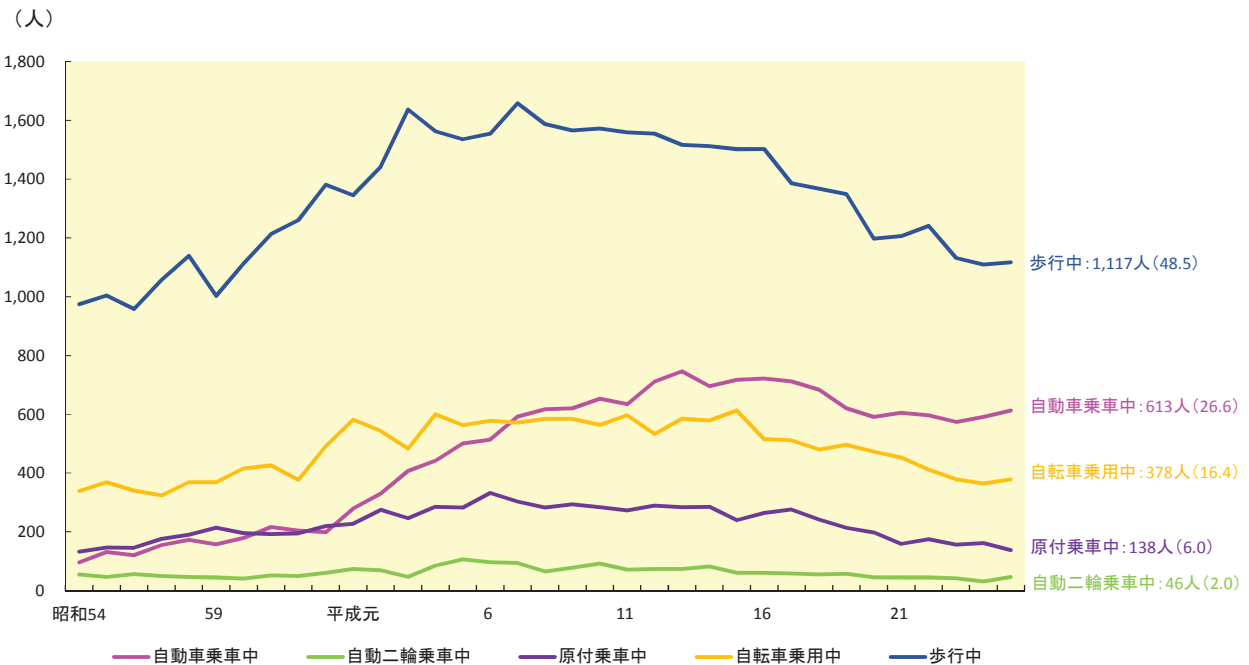
資料) 警察庁資料による

図表 2-9 状態別交通事故死者数（平成 25 年）



資料) 交通統計 (ITARDA) による

図表 2-10 高齢者（65 歳以上）の状態別交通事故死者数の推移



注) 1 「その他」は省略している。

2 () 内は、高齢者の状態別死者数の構成比 (%) である。

資料) 警察庁資料による

(4) 「3つの視点」に含まれる項目に関連した交通事故の状況

第9次交通安全基本計画において重視して対策の推進を図っていくべき対象として設定されている「3つの視点」に関連する事故の状況を以下に整理する。

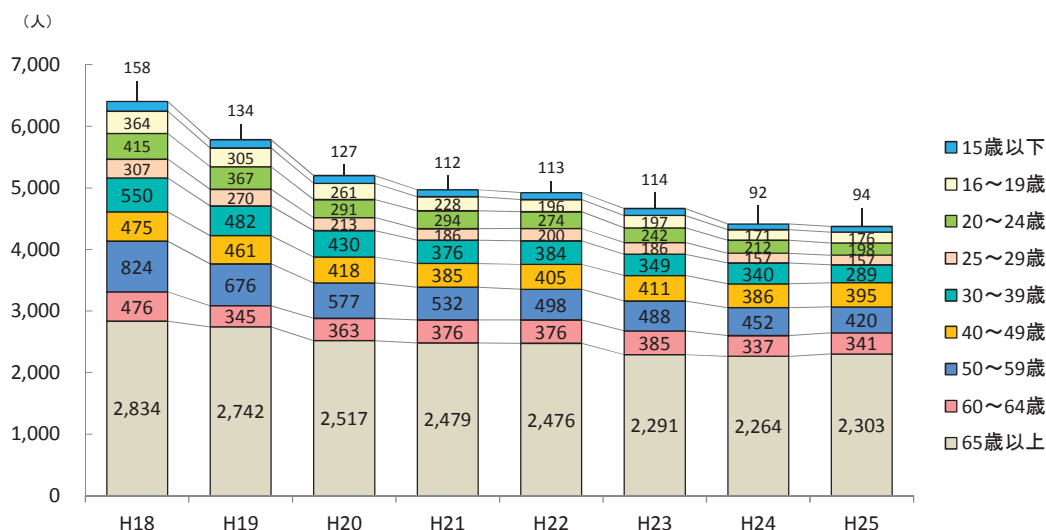
1) 視点1. 高齢者及び子どもの安全確保

① 年齢層別死傷者数

A) 死者数

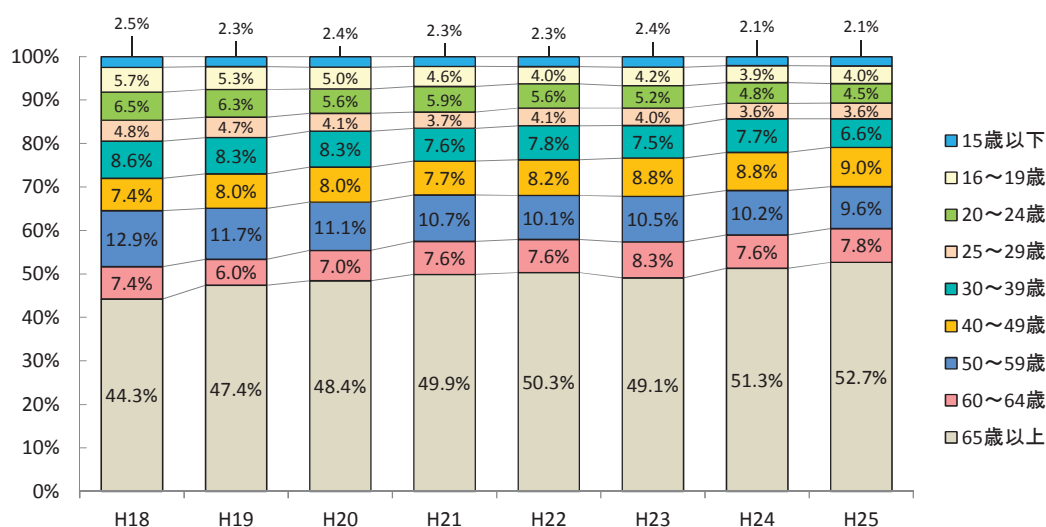
- ・ 65歳以上の高齢者の死者数は、近年減少傾向であったが、平成25年に13年ぶりに増加に転じた。構成比を見ると、全死者の約半数を占めている。
- ・ 15歳以下の子供の死者数は減少～ほぼ横ばいの傾向にあり、構成比を見ると、他の年齢層と比較して全体に占める割合は最も少ない。

図表 2-11 年齢層別死者数の推移



資料) 警察庁資料による

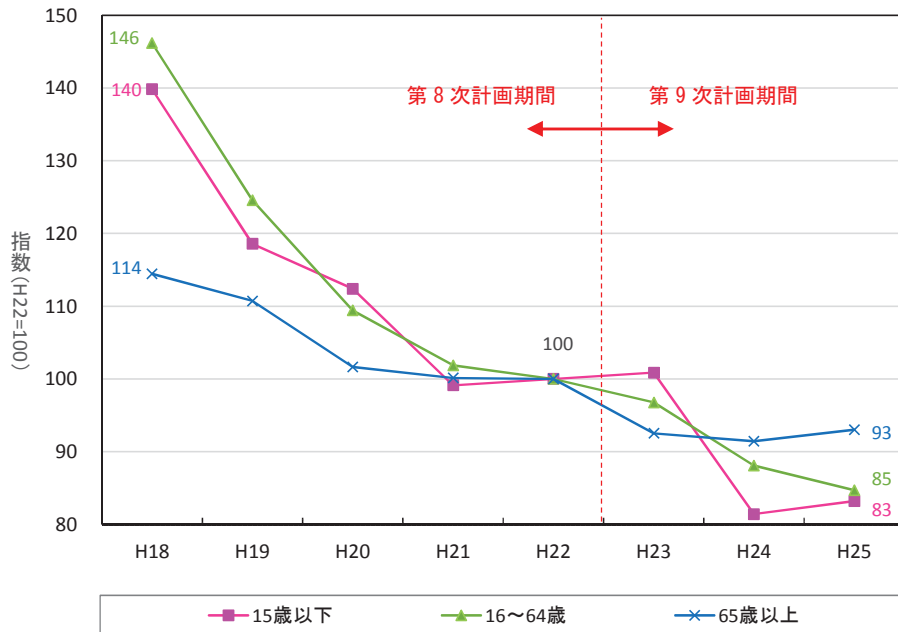
図表 2-12 年齢層別死者数の構成比



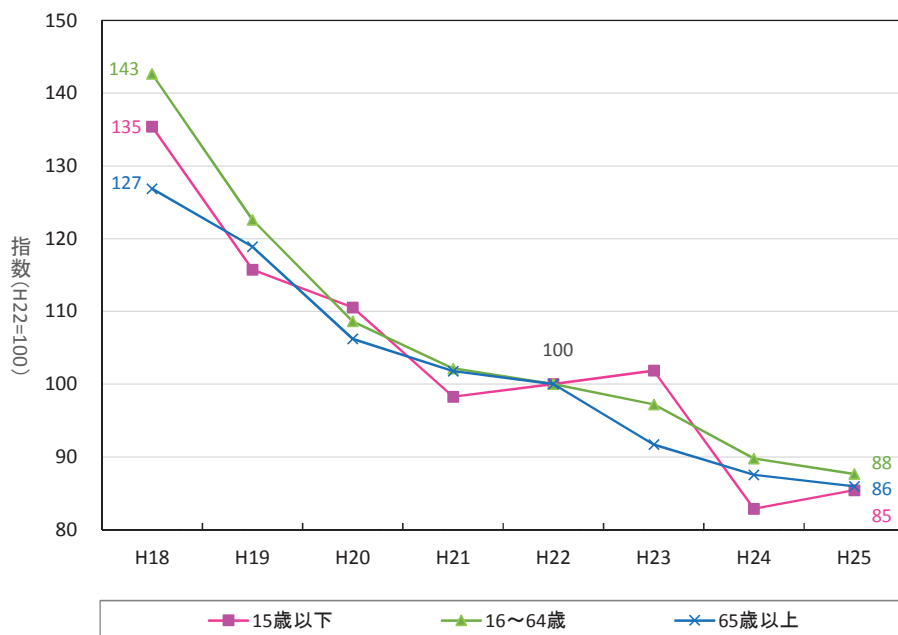
資料) 警察庁資料による

- ・第8次計画が終了した平成22年を100とした指数で死者数の推移を見ると、第8次計画期間中と比較して、第9次計画期間中はいずれの年齢層においても減少率は小さくなっている。
- ・65歳以上の高齢者の死者数は平成25年に増加しているが、人口あたりでは減少傾向が続いており、平成25年の指数を見ると、他の年齢層とほぼ同じ値となっている。

図表 2-13 年齢層別死者数の推移（H22年を100とした場合）



図表 2-14 年齢層別人口10万人あたりの死者数の推移（H22年を100とした場合）



資料) 人口：人口推計（総務省統計局）による
交通事故死者数：警察庁資料による

B) 死傷者数

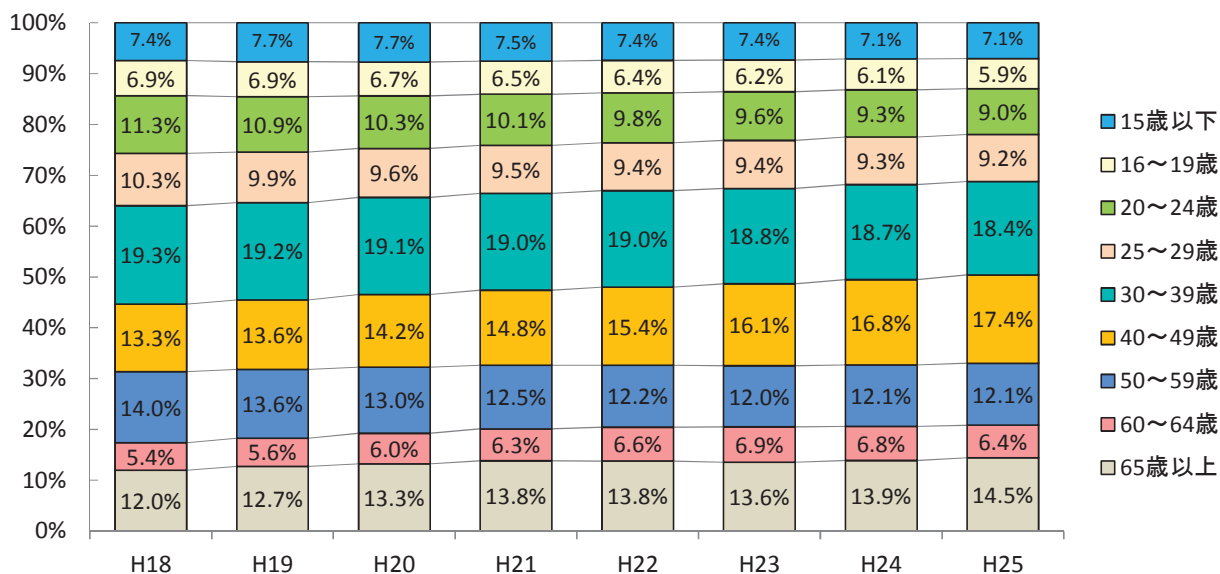
- ・ 65 歳以上の高齢者の死傷者数はほぼ横ばいの状況であり、全体に占める構成率はやや増加傾向にある
- ・ 15 歳以下の子供の死傷者数は減少傾向にあるが、減少率は小さく、構成比の推移を見るとほぼ横ばいとなっている。

図表 2-15 年齢層別死傷者数の推移



資料) 警察庁資料による

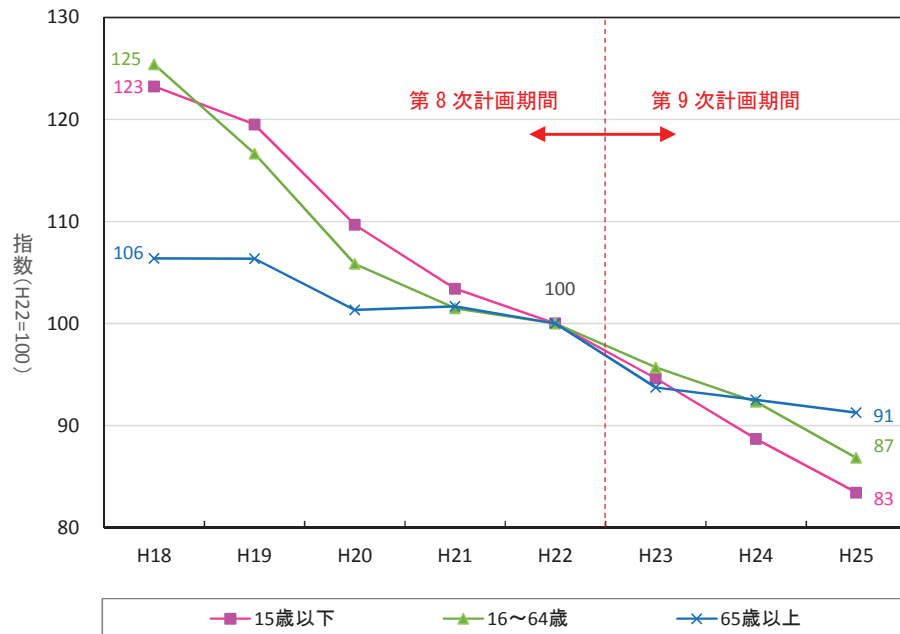
図表 2-16 年齢層別死傷者数の構成比



資料) 警察庁資料による

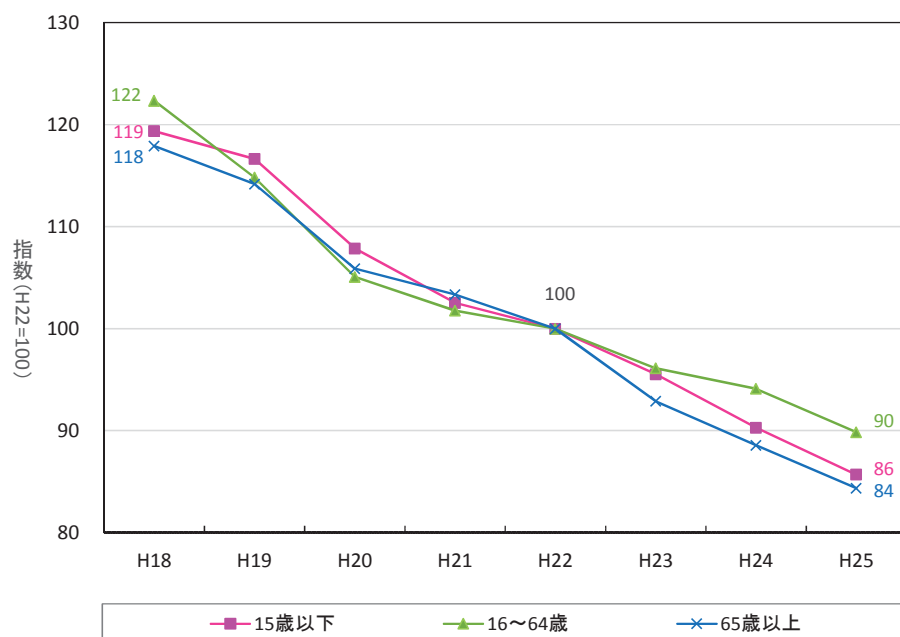
- ・平成 22 年を 100 とした指数で死傷者数を見ると、いずれの年齢層においても、第 8 次計画期間中に引き続き減少傾向にある。
- ・65 歳以上の高齢者は、死傷者数では減少率が小さいが、人口あたりでは、平成 22 年以降 3 つの年齢層の中で最も減少している。

図表 2-17 年齢層別死傷者数の推移（H22 年を 100 とした場合）



資料) 警察庁資料による

図表 2-18 年齢層別人口 10 万人あたりの死傷者数の推移（H22 年を 100 とした場合）



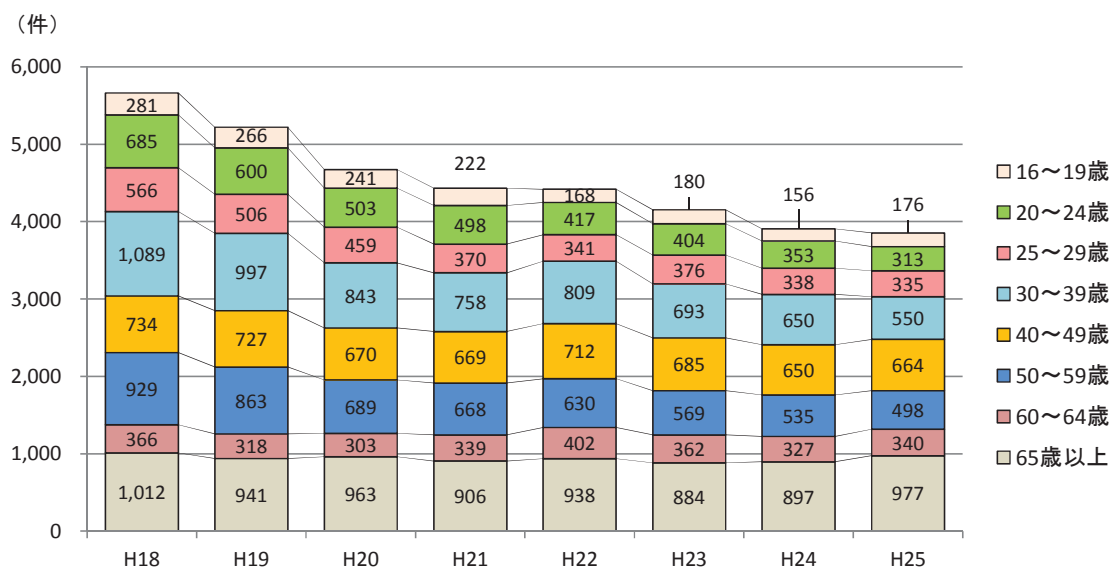
資料) 警察庁資料による

② 第1当事者年齢層別事故件数

A) 死亡事故件数

- 第1当事者自動車等の年齢層別の死亡事故件数では、平成20年以降65歳以上の高齢者の事故が最も多くなっている。構成比においても、高齢者の割合が増加しており、平成25年には全体の25.4%を占めている。

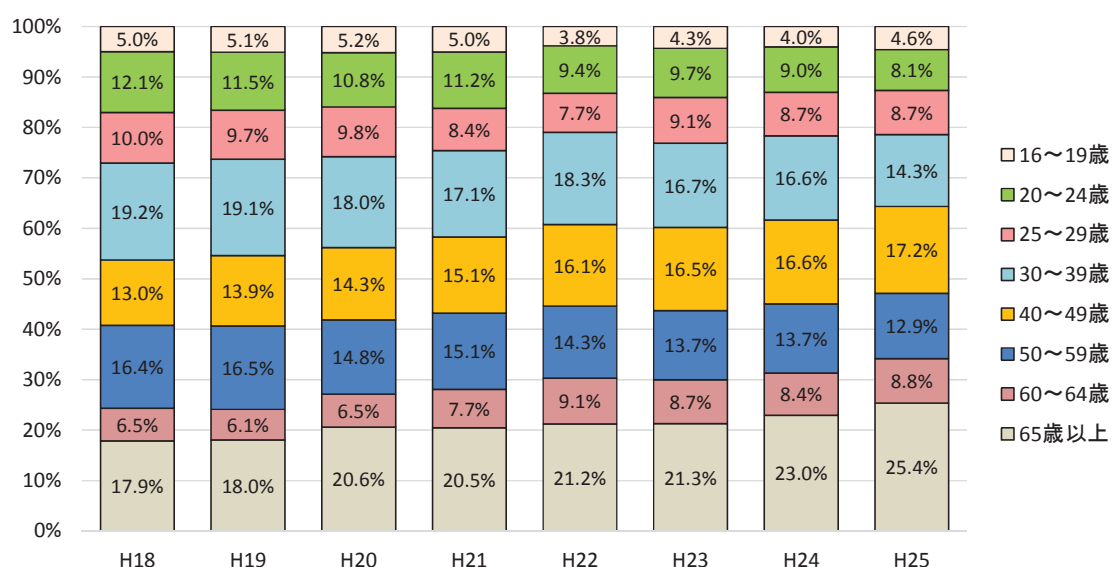
図表 2-19 1 当年齢層別死亡事故件数（自動車等）



注) 件数は自動車、自動二輪車、原付の合計値

資料) 交通統計 (ITARDA) による

図表 2-20 1 当年齢層別死亡事故件数構成比（自動車等）



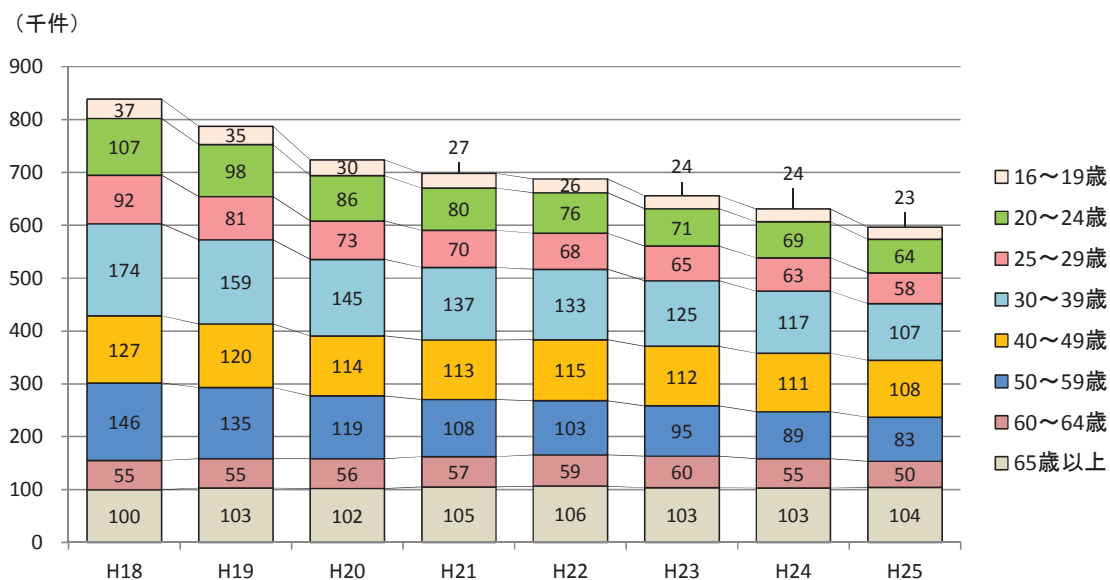
注) 件数は自動車、自動二輪車、原付の合計値

資料) 交通統計 (ITARDA) による

B) 死傷事故件数

- ・第1当事者自動車等の年齢層別の死傷事故件数構成比を見ると、65歳以上の高齢者、及び40～49歳の年齢層が占める割合が増加傾向にある。

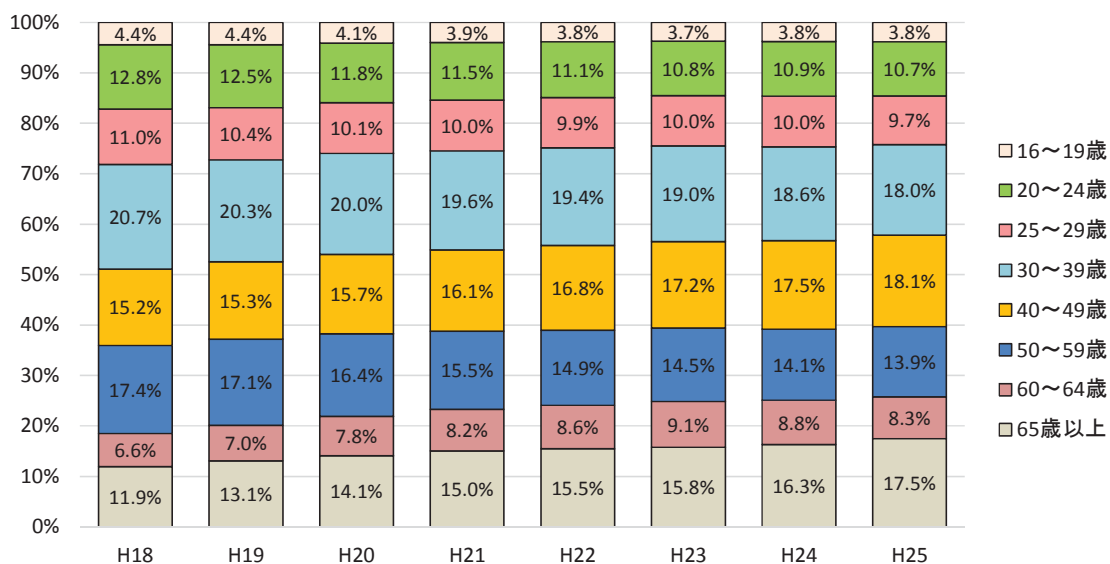
図表 2-2 1 1 当年齢層別死傷事故件数（自動車等）



注) 件数は自動車、自動二輪車、原付の合計値

資料) 交通統計 (ITARDA) による

図表 2-2 2 1 当年齢層別死傷事故件数構成比（自動車等）



注) 件数は自動車、自動二輪車、原付の合計値

資料) 交通統計 (ITARDA) による

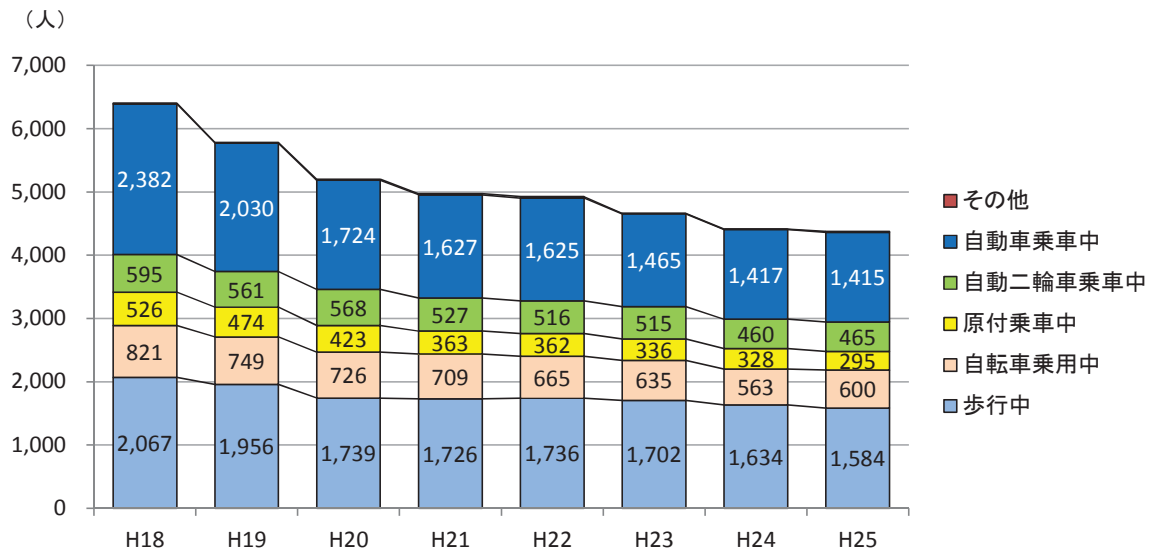
2) 視点2. 歩行者及び自転車の安全確保

① 状態別死傷者数

A) 死者数

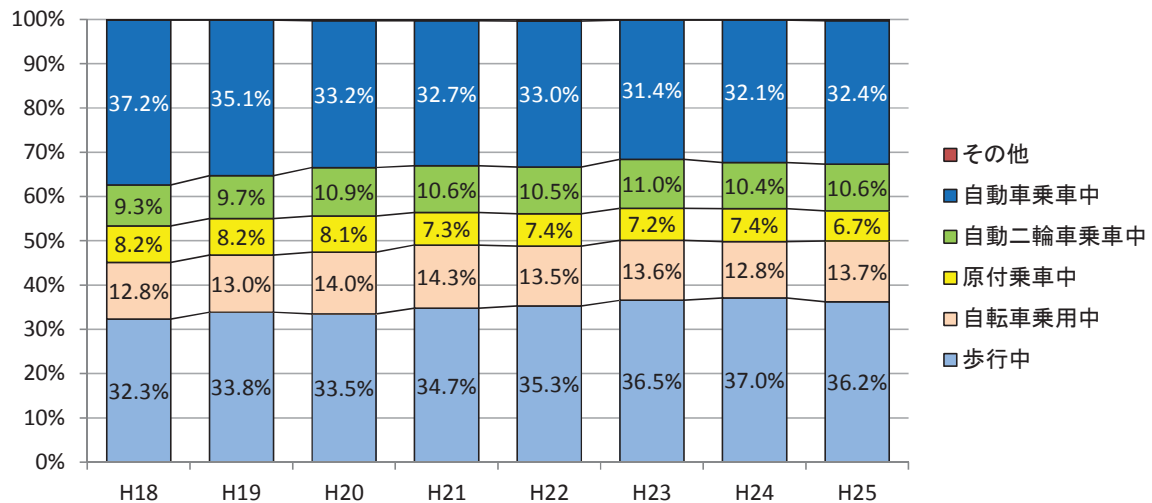
- ・状態別の死者数では、平成20年以降は歩行中の死者数が自動車乗車中を上回り最も多くなっており、平成25年では死者数全体の36.2%を占めている。
- ・自転車乗用中の死者数は歩行中、自動車乗車中の次いで多い。近年は減少傾向であったが、平成25年には11年ぶりに前年を上回り、600人（前年比+37人）であった。全体に占める構成比はほぼ横ばいで推移している。

図表 2-23 状態別死者数の推移



資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

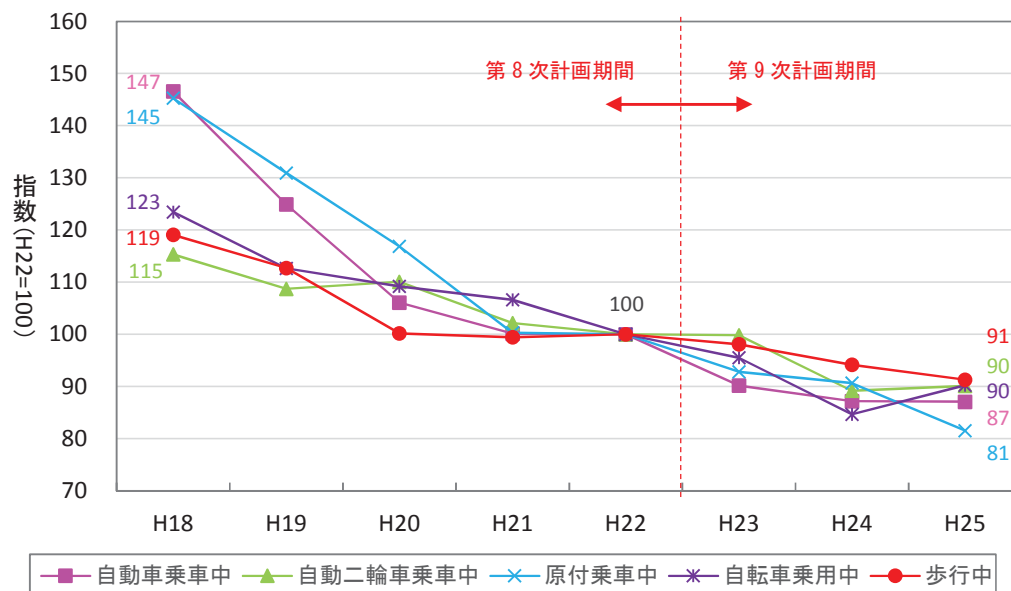
図表 2-24 状態別死者数の構成比



資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

- ・平成 22 年を 100 とした指数で状態別死者数を見ると、平成 25 年の指数は原付乗車中を除いて 90 前後となっており、第 8 次計画期間中と比較して、減少率は小さい。
- ・歩行中の死者数の指数を見ると、平成 20～22 年にはほぼ横ばいとなったが、平成 23 年以降はやや減少傾向にある。
- ・自転車乗車中の死者数の指数は減少傾向であったが、平成 25 年に増加に転じている。

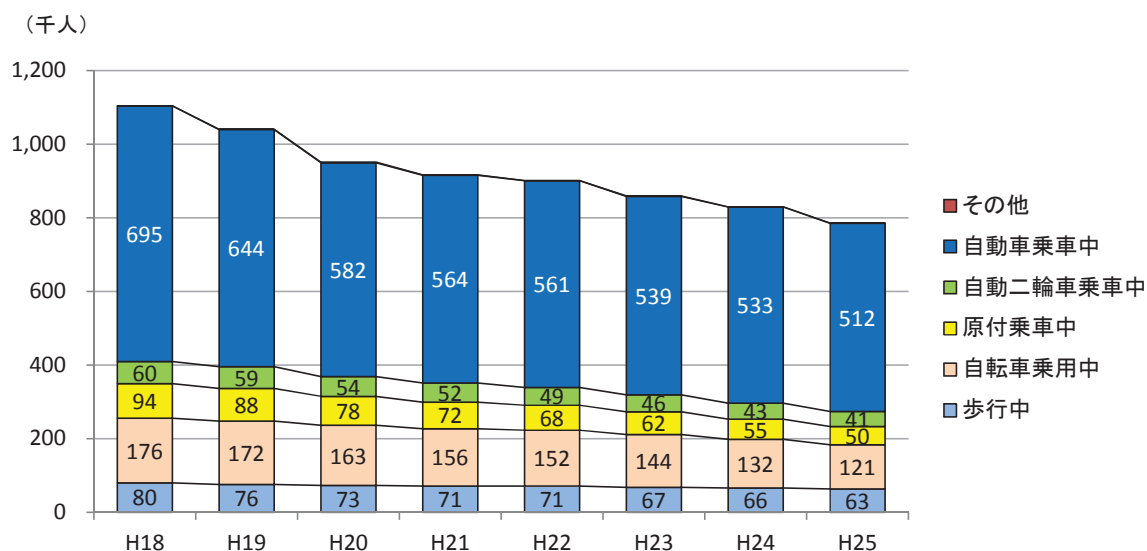
図表 2-25 状態別死者数の推移（H22 年を 100 とした場合）



B) 死傷者数

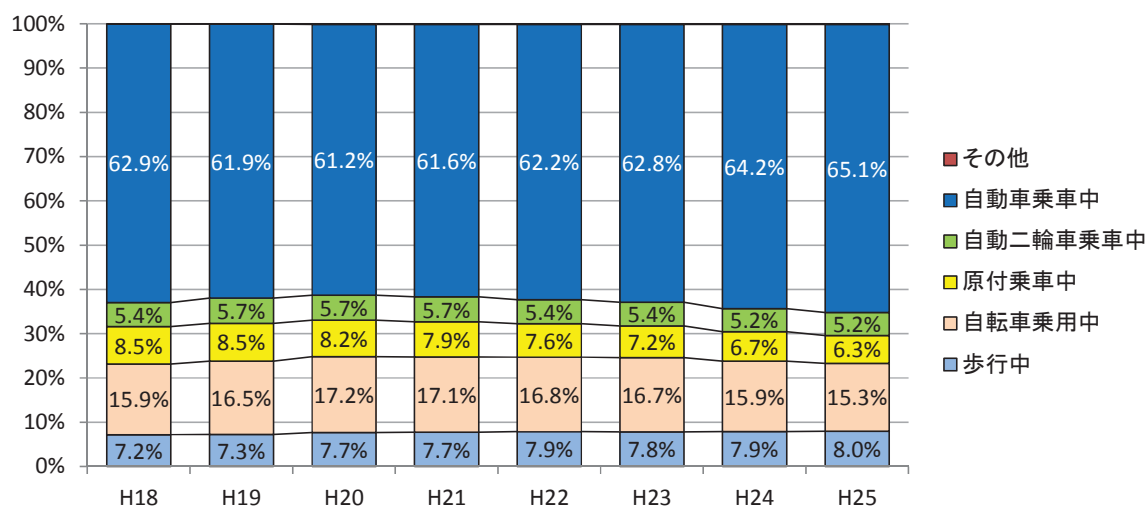
- ・歩行中、自転車乗用中ともに死傷者数はやや減少傾向にある。
- ・全体に占める構成比を見ると、自転車乗用中では平成 22 年以降やや減少傾向にあるが、歩行中はほぼ横ばいである。

図表 2-2 6 状態別死傷者数の推移



資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

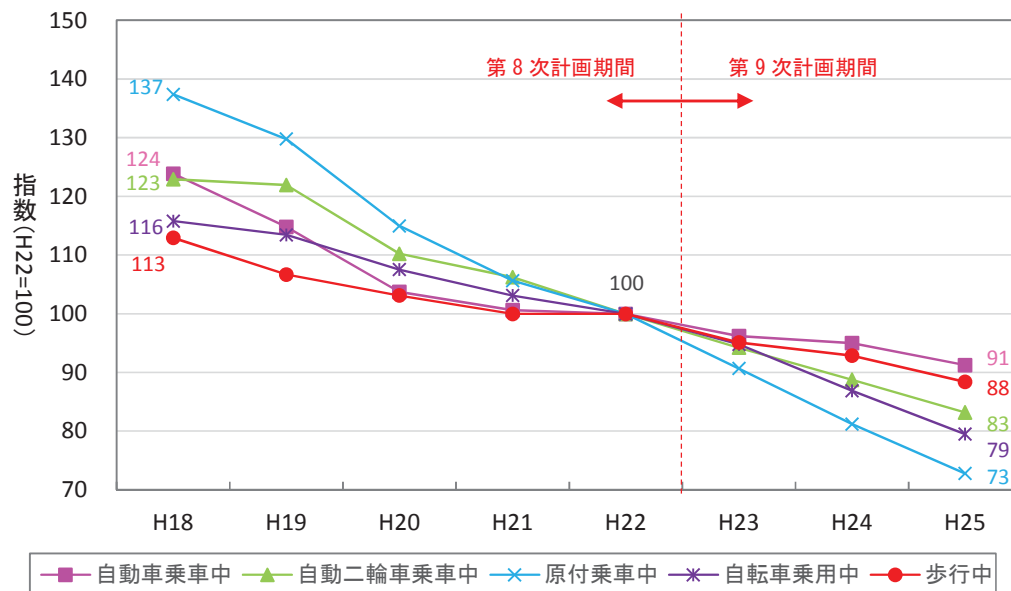
図表 2-2 7 状態別死傷者数の構成比



資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

- ・平成 22 年を 100 とした指数で状態別死傷者数を見ると、歩行中は減少率が小さい。一方自転車乗用中については、第 9 次計画期間中の方が、第 8 次計画期間中よりも若干減少率が大きくなっている。

図表 2-28 状態別交通事故死傷者数の推移（H22 年を 100 とした場合）

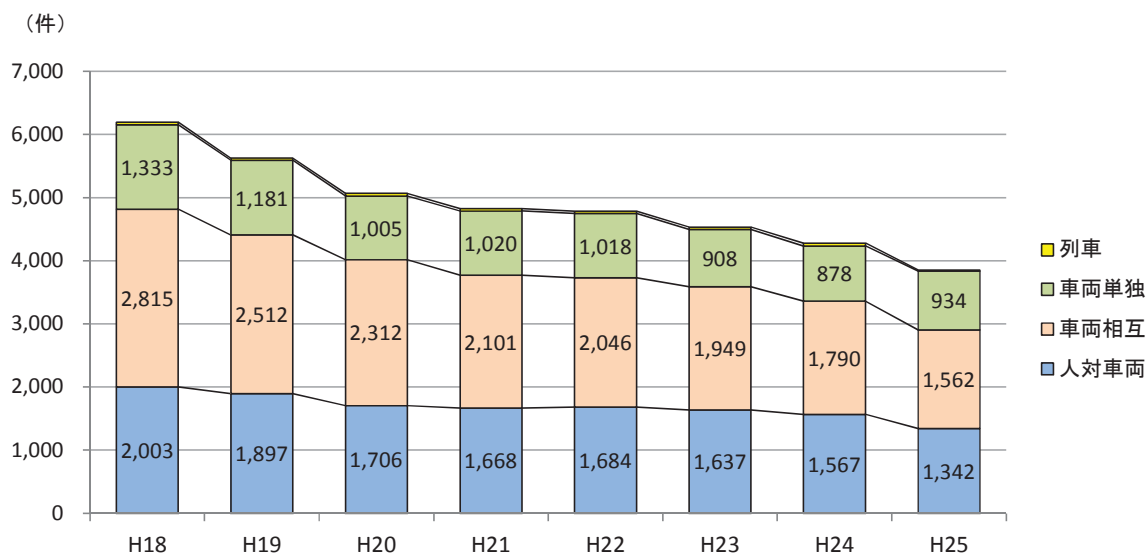


② 事故類型別事故件数

A) 死亡事故件数

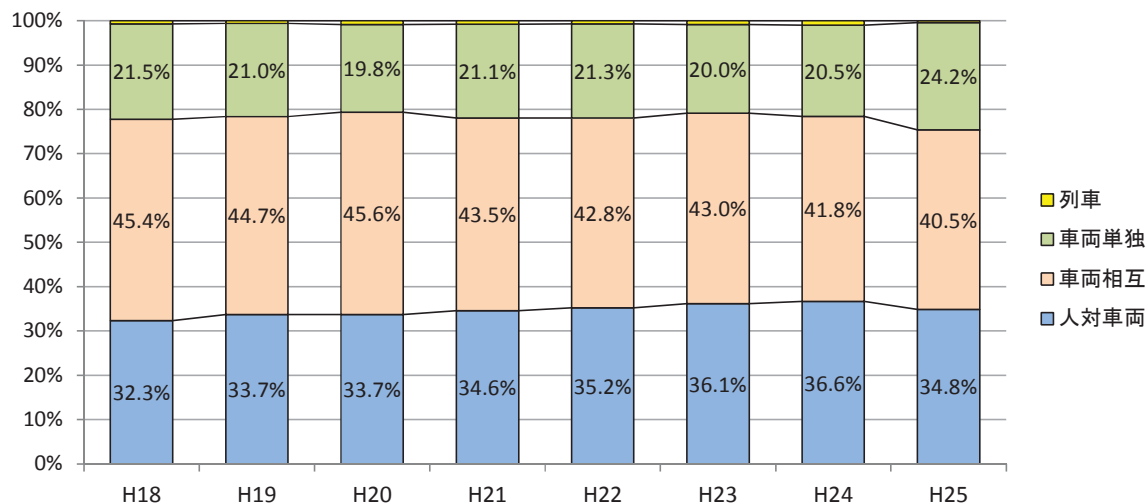
・事故類型別の死亡事故の構成比を見ると、近年は人対車両事故の比率がやや増加傾向にあるが、平成 25 年には車両単独事故が増加している。

図表 2-29 事故類型別死亡事故発生件数の推移



資料) 交通統計 (ITARDA) による

図表 2-30 事故類型別死亡事故発生件数の構成比

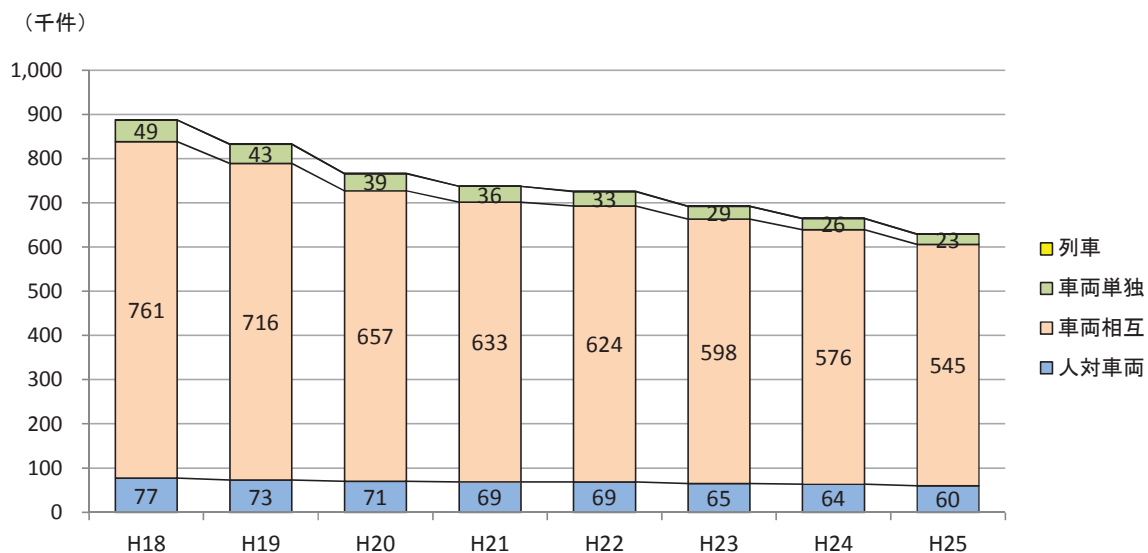


資料) 交通統計 (ITARDA) による

B) 死傷事故件数

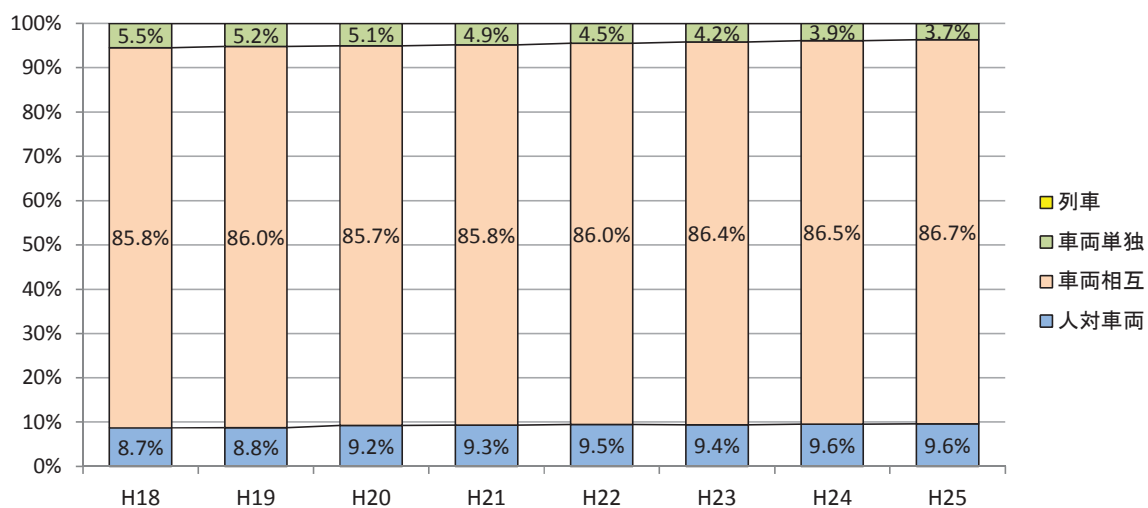
- ・事故類型別の死傷事故件数を見ると、人対車両事故はやや減少傾向にあるが、全体に占める割合はやや増加傾向にある。

図表 2-3 1 事故類型別事故発生件数の推移



資料) 交通統計 (ITARDA) による

図表 2-3 2 事故類型別事故発生件数の推移



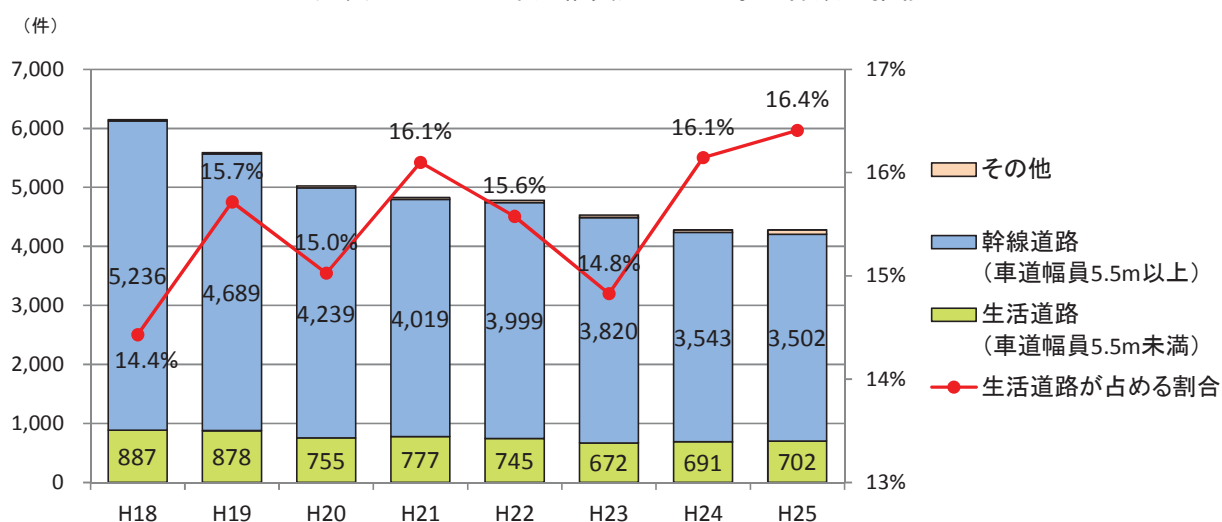
資料) 交通統計 (ITARDA) による

③ 視点3. 生活道路及び幹線道路における安全確保車道幅員別の事故件数

A) 死亡事故件数

- ・道路幅員別の死亡事故件数の推移を見ると、幹線道路（車道幅員 5.5m 以上の道路）における事故件数がやや減少傾向であるのに対し、生活道路（車道幅員 5.5m 未満の道路）ではほぼ横ばいである。
- ・平成 25 年中の生活道路における死亡事故件数は 702 件（前年比+11 件）、死亡事故件数全体に占める割合は 16.4%（前年比+0.3%）であり、平成 24 年以降はいずれも若干の増加傾向にある。

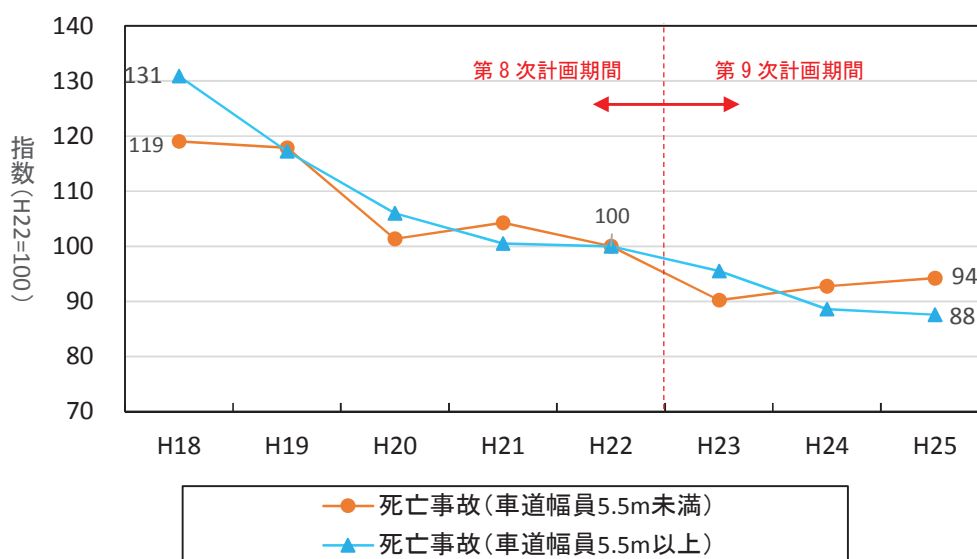
図表 2-33 車道幅員別の死亡事故件数の推移



注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路、5.5m 以上の道路を幹線道路として集計。

資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

図表 2-34 車道幅員別の死亡事故件数の推移 (H22 年を 100 とした場合)



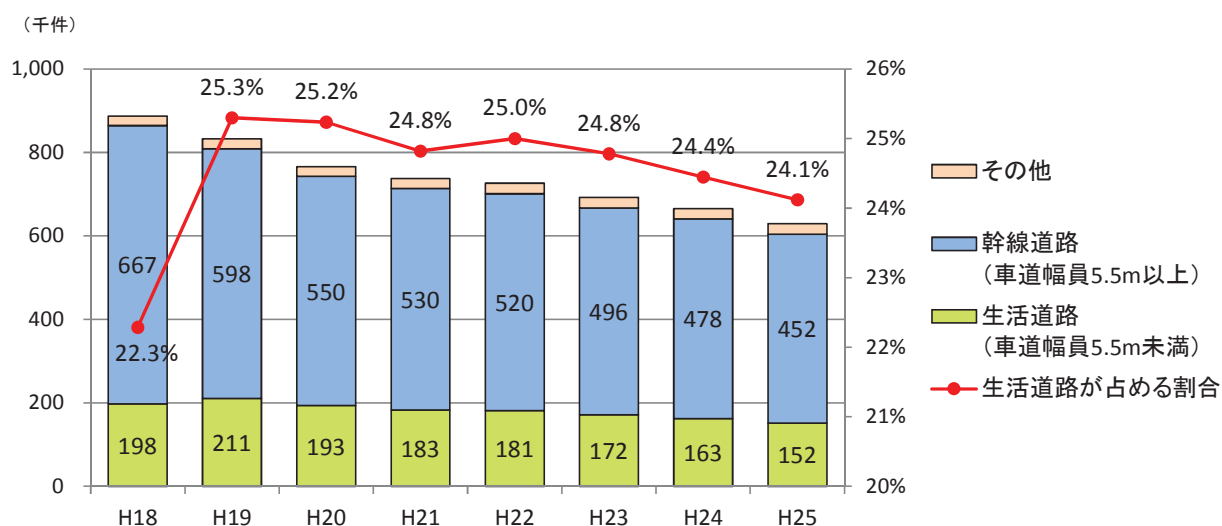
注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路、5.5m 以上の道路を幹線道路として集計。

資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

B) 死傷事故件数

- ・道路幅員別の死傷事故件数の推移を見ると、幹線道路（車道幅員 5.5m 以上の道路）における事故件数はやや減少傾向にあり、生活道路（車道幅員 5.5m 未満の道路）についても、平成 19 年以降はやや減少傾向にある。
- ・平成 22 年を 100 とした指数の推移を見ると、第 9 次計画期間中では、生活道路の方が幹線道路よりも若干減少率が大きい。

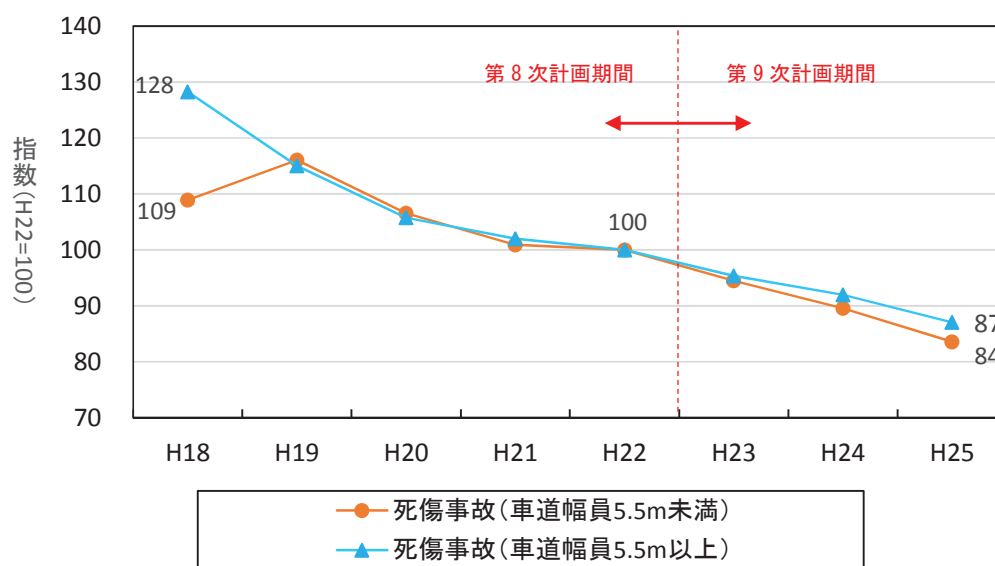
図表 2-35 車道幅員別の死傷事故件数の推移



注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路、5.5m 以上の道路を幹線道路として集計。

資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

図表 2-36 車道幅員別の死傷事故件数の推移 (H22 年を 100 とした場合)



注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路、5.5m 以上の道路を幹線道路として集計。

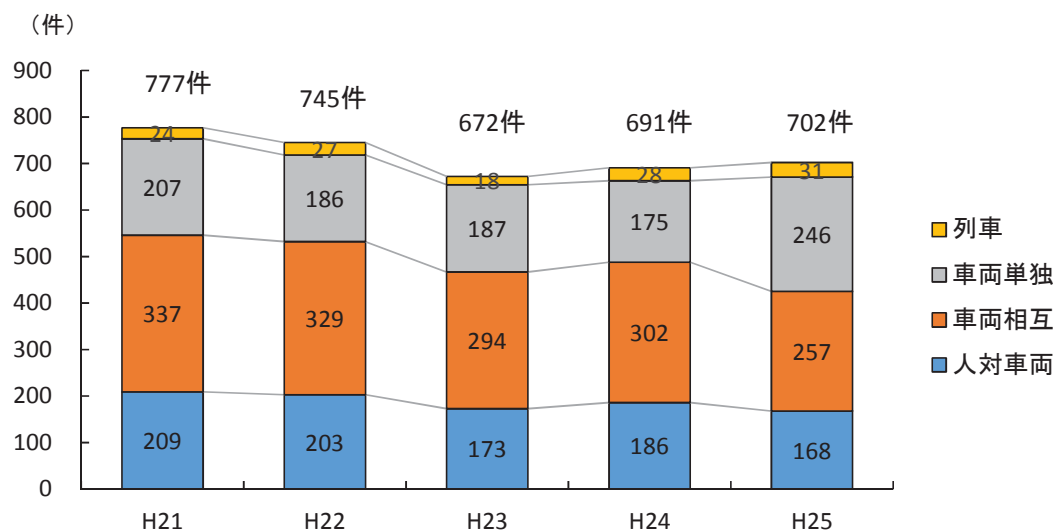
資料) 交通事故統計年報 (ITARDA) による

④ 生活道路における事故類型別の交通事故件数

A) 死亡事故件数

- 生活道路における事故類型別の死亡事故件数構成比の推移を見ると、車両相互が4割強を占め最も多い傾向が続いていたが、平成25年には車両単独が1割増加し、車両相互とほぼ同じ割合となった。

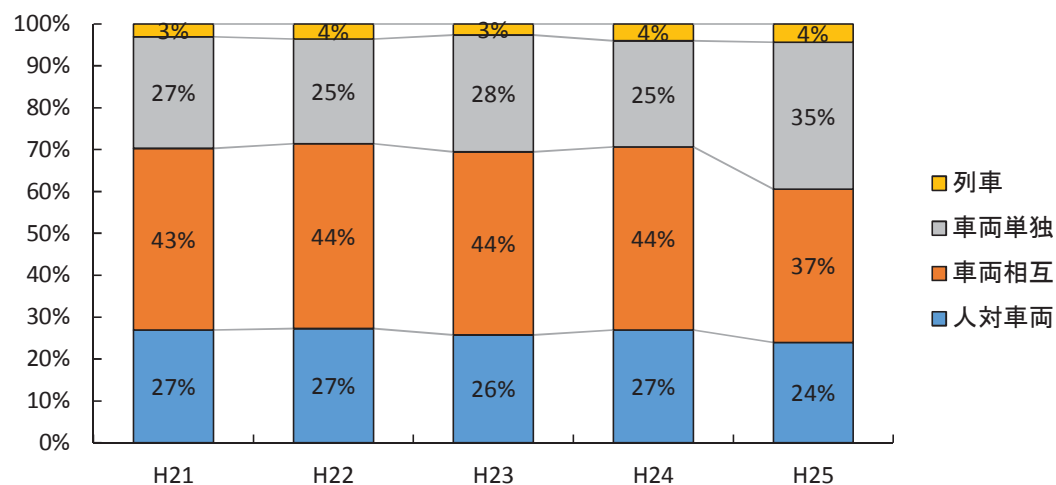
図表 2-37 生活道路における事故類型別の死亡事故件数



注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路として集計。

資料) ITARDA データ

図表 2-38 生活道路における事故類型別の死亡事故件数構成比



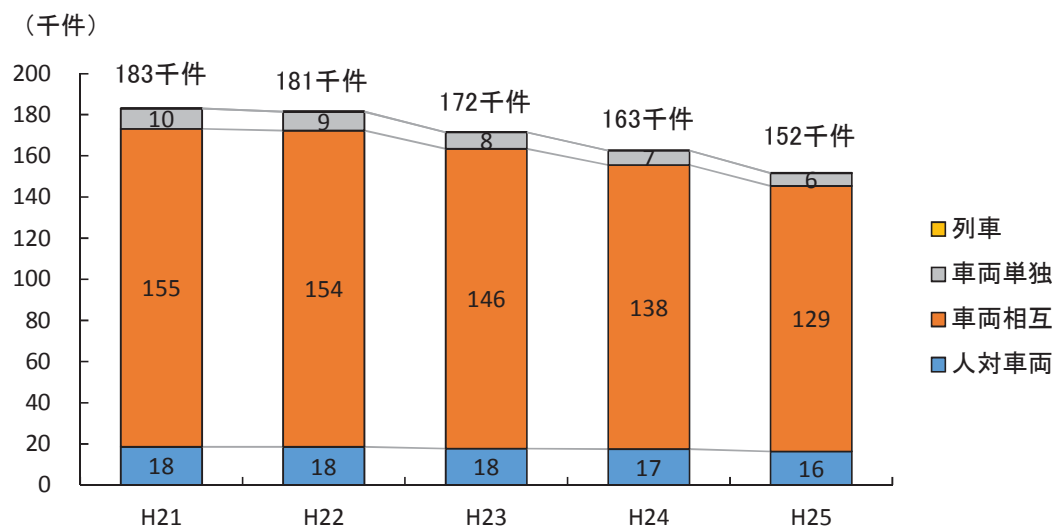
注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路として集計。

資料) ITARDA データ

B) 死傷事故件数

- 生活道路における事故類型別の死傷事故件数は、全ての事故類型で減少傾向にあり、構成比の推移を見ると、いずれもほぼ横ばいである。

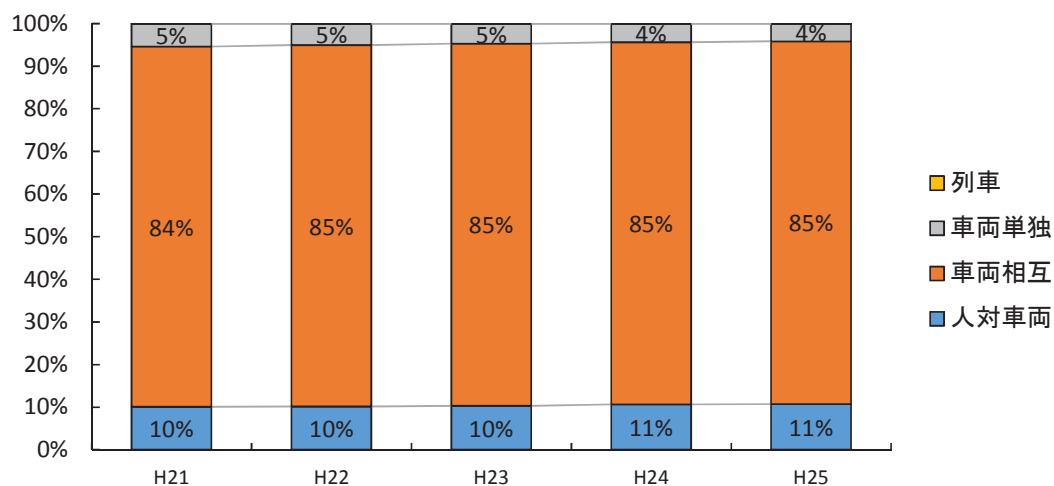
図表 2-39 生活道路における事故類型別の死傷事故件数



注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路として集計。

資料) ITARDA データ

図表 2-40 生活道路における事故類型別の死傷事故構成比



注) 車道幅員 5.5m 未満の道路を生活道路として集計。

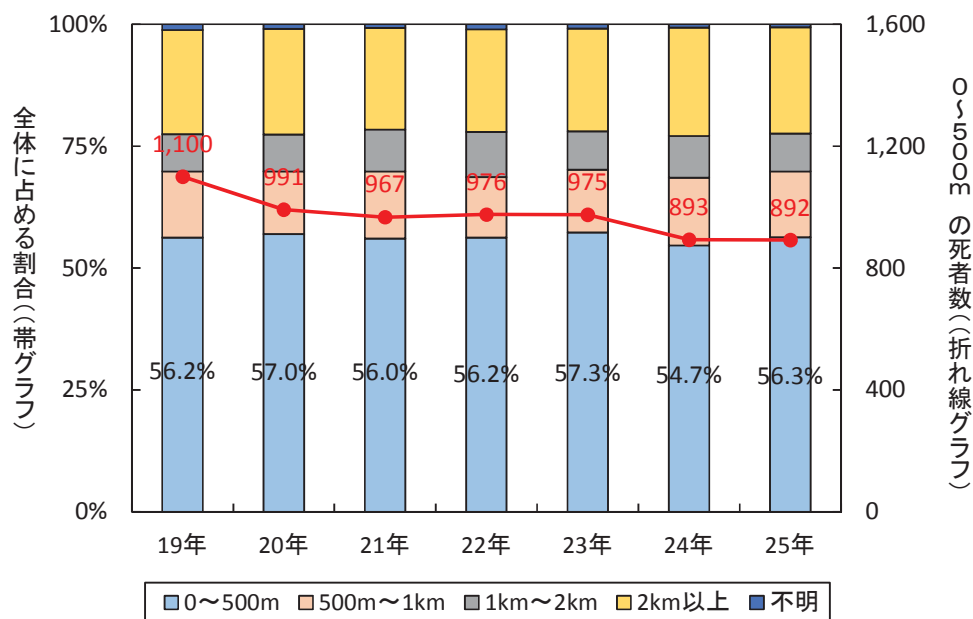
資料) ITARDA データ

⑤ 生活圏（自宅から 500m 以下）の交通事故件数

A) 歩行中

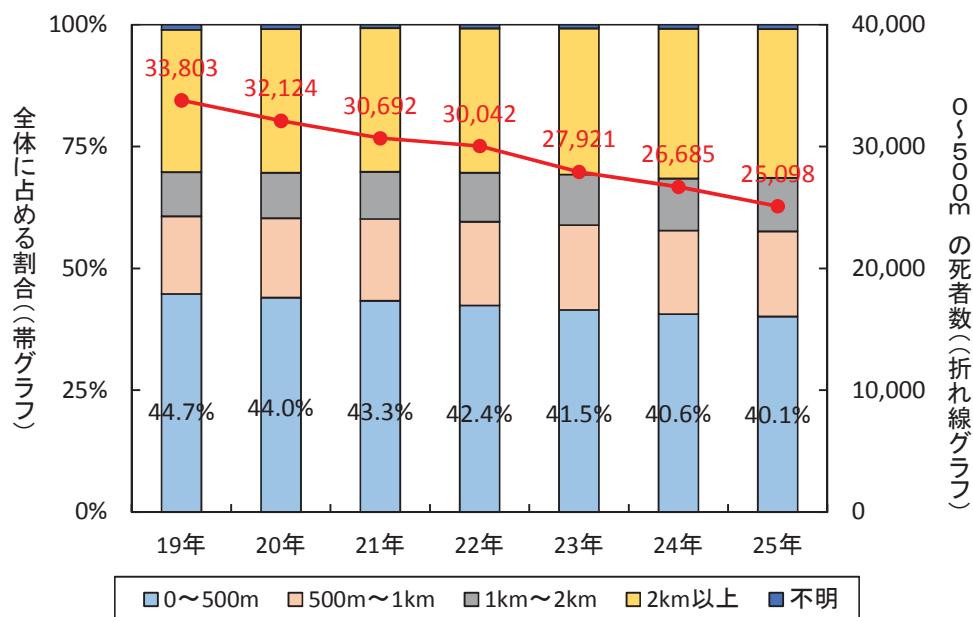
- ・歩行中の交通事故死者数を自宅からの距離別に見ると、自宅から 500m 以内における死者はやや減少またはほぼ横ばいで推移しており、全体の半数以上を占める傾向が続いている。
- ・自宅から 500m 以内の歩行中の死傷者数については、人数、構成比ともに減少傾向にあるが、全体に占める割合は最も大きい。

図表 2-4 1 生活圏（自宅から 500m 以下）の歩行中の交通事故死者数の推移



資料) ITARDA データ

図表 2-4 2 生活圏（自宅から 500m 以下）の歩行中の交通事故死傷者数の推移



資料) ITARDA データ